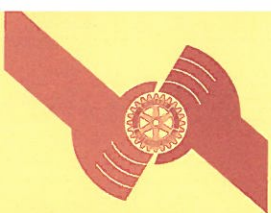




道の駅たかの (高野町)

会報



庄原ロータリークラブ

SHOBARA ROTARY CLUB

2013～2014年度

- 例会/火曜日 12:30 庄原グランドホテル
/夜間例会 19:00 庄原グランドホテル
- 事務局/727-0013 庄原市西本町2-18-8 302号
TEL.0824-72-5500 FAX.0824-72-5500
E-mail:s-rotary@alto.ocn.ne.jp
- 会長/石原 肇 ●幹事/福歳年行

2014年3月4日例会記録

30号 (925)

- 2014年3月11日のプログラム
- 次回のプログラム

R情報・雑誌会報委員会担当
PETS報告

- ゲスト紹介 庄原市役所 女性児童課 女性子ども支援係 主任 山崎敬介様

会長の時間 石原会長



皆さんこんにちは。

今月は、識字率向上月間になっています。

識字率向上は1986年以来、国際ロータリーの強調事項です。地域社会で、読み書きを向上させるプロジェクトを支援します。地域の識字水準が、その地域の生活水準に直結する、という観点から、この月間中に読み書き、計算のできない人たちを援助するために、ロータリー地域社会共同体、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、世界社会奉仕、ロータリーボランティア、その他の既存プログラムを通して、識字率向上に取り組んでいます。

今回、国際ロータリーは、世界的な識字推進団体・国際読書協会と協力し合い、世界的な識字推進を目指す社会奉仕プロジェクトを、開発中です。

ユネスコの推計によれば、世界で15歳以上の8億人の人々が基本的な読み書き能力がなく、女性・女子は世界の非識字人口の64%以上を占めています。この割合は1990年以降ほぼ変わっていません。辞書の寄贈、学校建設、個人指導者としての奉仕のいずれの形をとるにしろ、ロータリアンは識字率を高める活動を積極的に行っています。

なお、2006-07年度から、識字率向上月間は3月に変更になりました。我々日本人、一人一人がコミュニケーションの力を強化することによって、家庭の平和、社会の平和、そして世界平和につながることを願いたいと思います。

以上で会長の時間を終わります。

幹事報告

1. 本日の配布物・・・①会報No.29号

出席報告

会員数 35名 出席者 26名 MU 2名
欠席者 5名 出席率 84.84%

■IM実行委員会

山口IM実行委員長

本日例会終了後、ご案内のとおり第4回目のIM実行委員会を行いますので役員の方は宜しくお願いいたします。

■プログラム

新世代奉仕委員会担当



ゲスト卓話

— 第13回こどもまつりについて —

「高原に広がるこどもの時間」 ～時を忘れてあそぼーや！

庄原市役所女性児童課 女性子ども支援係 主任 山崎敬介様

■目的

1. 子育てネットワークの推進を図る。
2. 地域ぐるみで世代を超えて、子どもを守り育てる風土作りをめざす。
3. 秋の自然の中であそび体験をとおり自然にふれる喜びと子育ての楽し身を見つける。

■内容

- オープニングアトラクション・・・板橋一心太鼓
- 山のあそび場・・・段ボール滑り台・ダンボール迷路・竹とんぼ
- 広場・・・はしご車・白バイ試乗体験・バザー
- 体育館・別館・・・子ども服のリサイクル広場・かえっこバザール
パネルシアター・県立畜産技術センター・搾乳体験

■成果

- 来場者 約3,100人
- ボランティアの運営スタッフ 実行委員会29団体
前日と当日で延べ約200人が参加
- 子育てネットワークの醸成
- 「地域 みんなで一緒に子育て」メッセージを発信